

審 査 基 準

評価項目		評価のポイント	配点	
業務目的	業務の理解度	・ 業務目的や業務の基本的な考え方を理解しているか。	5 点	
実施体制	業務実績	・ 類似業務の受託実績があるか。 ・ 計画業務や、設計業務だけではなく、運営業務の取組実績があるか。	10 点	
	取組姿勢	・ 業務を適切に実施することができる能力や資格を保有するスタッフを配置できるか。	10 点	
提案内容	スケジュール		・ 仕様書に記載している業務内容を確実に実施できるものであり、的確な工程管理の方法が示されているか。	10 点
	必須提案事項	提案 1	・ 市民意見聴取方法に対する本市の考えを汲んだ内容となっており、提案者が持つノウハウに基づいた内容となっているか。	20 点
		提案 2	・ 新施設の利活用案が、対象地域の現状等の根拠に基づいて検討がなされているか。 ・ 整備における経済合理性を考慮に入れたうえで、利活用案の検討がなされているか。	20 点
		提案 3	・ 提案 2 で示された案との連携が図られており、本市での実現可能性が高い内容となっているか。	20 点
経済性	費用	・ 見積額により、以下のとおり採点する。 ①最低価額提示者は満点 ②最低価額提示者以外は以下の計算式による 最低価額÷当業者見積額×満点（小数点以下切り捨て）	5 点	
合 計				100 点